

ナーシングケアコネクトジャーナル 投稿規定

1. 本雑誌の主旨

ナーシングケアコネクトジャーナル（英名：Nursing Care Connect Journal, 略称 NCCJ）は、看護分野における実践的な知見と経験を共有・発信する看護事例報告専門の学術誌である。看護実践の現場における貴重な経験、患者・家族ケアのアプローチ、多職種との共同などを広く発信することで、看護師やそこに関わる多職種の知の共有を促進し、看護の質向上に寄与することを目的としている。

2. 投稿者の資格

筆頭著者は、日本における看護師免許および准看護師免許を持つものとする。共著者に関しては、特に制限を設けませんが、筆頭著者を含め記載できる著者は10名までとする著者は、①その報告事例の実践、（事例研究においては）研究の構想およびデザイン、データ収集、データ分析および解釈に実質的に寄与し、②論文の作成または重要な知的内容に関わる批判的校閲に関与し、③出版原稿の最終承認行い、④研究のすべての面に対して説明責任があることに同意したものとする。著者資格を満たさない者は「謝辞」の項に列挙する。

3. 投稿の内容

本雑誌は、看護分野における事例報告のみの投稿を受け付ける。ただし、未発表のものに限る（学会発表を除く）。

ここでいう事例報告とは、単一もしくは2-3名の患者事例の経過や臨床的所見、診断、看護介入、結果（有害事象を含む）、フォローアップを、倫理的な考察を加えて記述したものを指す。ある看護実践の効果を測定するために事前に計画された介入や、介入の有無による患者・家族に対する効果を比較検討したものは含めない。ただし、保健事業等におけるある地域や市民（特定かつ限定された個人を想定しないもの）を対象とした実践的な取り組みも可とする。

4. 倫理的配慮

本雑誌への投稿に当たって、患者のプライバシー保護に十分配慮する。事例報告では、原則倫理審査は不要とされるが、所属機関のルールや方針に従うこと。患者のプライバシー保護については、「症例報告を含む医学論文および学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針（https://doi.org/10.11164/jjsps.40.7_App8）」に従うこと。

5. 投稿の受付および採否

1) 投稿原稿は随時受け付ける。

- 2) 投稿原稿の受付日は、オンライン投稿フォーム上の受付日とする。ただし、投稿原稿に不備がある場合は、返却修正を求め再投稿された日を受付日とする。
- 3) 原稿の採否は、ダブルブラインド（投稿者、査読者ともにお互いに誰かを知ることができない）による査読を経て決定する。必要に応じて、原稿の修正を求める。
- 4) 査読に対する著者校正の際の、指摘部分以外の加筆は原則認めない。
- 5) 採用が決定したのち、最終原稿を提出する。

6. 著作権

掲載された論文の著作権は、本編集部に属するものとする。本誌の論文を雑誌、書籍等に引用する場合は、必要最小限の範囲とし、必要な出典を明記すること。

7. 投稿にかかる費用

掲載料は10,000円とする。査読が終了し、採用が決定した時点で発生する。支払い方法は、論文の採択後に編集部より通知する。掲載論文が制限頁数を超過する場合には、超過頁にかかる費用を著者から徴収することがある。査読過程および不採択となった原稿については、料金は発生しない。

8. 査読者の提案

投稿者は、査読者の候補を提案することができる。投稿する論文の関連分野に精通した査読者を1-3名まで選出し、オンライン投稿フォームの入力欄に記載すること。

9. 原稿執筆方法

別に定める「ナーシングケアコネクトジャーナル執筆要綱」を参照すること。

附則

この規定は、令和6年5月1日から施行する。

この規定は、令和6年5月27日に改定し施行する。